

考えよう あなたの人権 わたしの人権

8月 は 人権 強調 月間

人権 この言葉を聞いて皆さんは何を考えられますか。人権は、人が人として生きていくうえで最も大切なもので、この人権を侵害する行為は決して許されるものではありません。しかし、同和問題をはじめ、外国人、女性や障害者、子どもや高齢者の問題など人権にかかわるさまざまな問題が生じています。8月は人権強調月間です。もう一度わたしたちの身の回りの人権について見つめ直してください。

本年は「世界人権宣言」が、びとと国が達成すべき共通の第3回国際連合総会で採択されて50周年に当たります。この宣言は、今世紀の二度にわたる世界大戦の惨禍の経験から、地球上のすべての人びとが人として尊ばれ、人としての権利と自由を普遍的に保持することこそが、自由と正義と平和の実現のために欠かせないものである。しかし、近年、自己中心的な考えから、すべての人々の感情のままに、他人の「人権」を軽視する風潮がみられ、「いじめ」など様々な人権侵害事例が発生するなど、人権問題はなお深刻な状況にあります。

全国的に見ても、この世界人権宣言50周年を機に、学校・職場・家庭・地域社会など身近なところから、人権尊重の考えを広げるための取り組みが進められています。

向日市でも、人権意識の高揚を図るため、この8月12日に開催する「平和と人権のつどい」をはじめ様々な取り組みを行っています。



書道家小木太法氏とブラジル在住の画家オタビオ・ロス氏が世界人権宣言を芸術的に表現したもの(禁無断使用)

ひゅうまん シネマ フェスタ'98

心に残る名作映画の2日間 入場無料

主催 京都府 京都府教育委員会

8月18日(火)~19日(水) 長岡京記念文化会館

TEL 955-5711

18日(火)
 ■わすれるもんかノ 午後1時30分~2時10分
 ■ふたりのタロウ 午後2時15分~2時41分
 ■フランダースの犬 午後2時50分~4時32分

19日(水)
 ■鬼の子とゆきうさぎ 午後1時30分~1時55分
 ■世界人権宣言 午後2時~2時21分
 ■ジャングル大帝 午後2時30分~4時9分

子どもの人権110番 231-2000

京都府人権擁護委員連合会で、いじめ・体罰・登校拒否・児童虐待など子どもの人権に関わる問題全般について、子どもの人権専門委員が無料・秘密厳守で電話による相談に応じます。

■相談日 8月24日(月)~28日(金) 午前8時30分~午後5時

■相談所 京都府法務局内相談所 電話 231-2000

■お問い合わせ 京都府法務局人権擁護課 電話 231-0131

また毎月第2、第4火曜日に福祉会館で開催している困りごと相談では、あらゆる人権問題について人権擁護委員が相談に応じています。お気軽にご相談ください。

また、社会福祉課では、地域や職場、学校などでの人権問題の学習会や研修会のために、左記のような人権啓発のビデオや16ミリフィルムの貸し出しを行っています。

人権問題の解決を自らの課題として取り組む教材として

8月6日 街頭キャンペーン 京都人権啓発推進会議では、8月を人権強調月間とし、同和問題をはじめ、女性、外国人、障害者などの問題解決を

■お問い合わせ 社会福祉課 内線345

■ビデオテープ ■父の一番長い日、けがれと差別意識、母の日記、橋のない川、虚構、友情のキックオフ

■お問い合わせ 社会福祉課 内線345



人権を考える

人権擁護委員 仲島 隆夫氏 京都教育大学名誉教授

近年、中学生による殺傷事件が各地で発生しています。さまざまな情報により加害者を判断しやすくなり、本人が家庭において受け入れられていたかどうか疑問に思っています。今苦しいと感じることを、将来のことや友人のことなどを家庭で話すことができ、親が真剣に耳を傾けて下さるのであれば、子どもは自分が大切にされていると感じます。ところが親の言動が他との比較、親の都合や体面からの押しつけであれば、子どもは愛情に飢え、無視されていると感じ、孤立感を深め、時にはいじめなど他人の人権を無視する言動に及ぶこととなります。

本年は国連総会で世界人権宣言が採択されて50周年に当たりますが、今なお人権尊重の精神が人類すべてのものになっていない状況が各地に見られます。この宣言は第1条で「人間は理性と良心を授けられており」と述べており、この人間性の特徴の基礎は家庭教育において養われます。人間はややもすると、衝動的であり、暴力的であり、衝動や欲望をコントロールし、正義感や責任感を持ち、相手と大切にしようという人権尊重の精神の基礎はまず家庭から考えます。豊かな人間関係を築くために人権擁護委員を活用してください。

'98市民平和と人権のつどい

8月12日(水)午後1時30分~(開場午後1時) 市民会館ホール 入場無料(要整理券)

■映画解説・講演 映画「ユキエ」監督 松井久子氏

■人権強調月間記念映画上映「ユキエ」

■広島市平和記念式派遣市民代表による報告

松井久子氏第1回監督作品 厚生省推薦作品 脚本・新藤兼人

整理券を市役所・各公民館・各コミセンで配布しています。

■お問い合わせ 秘書広報課(内線251) 健康文化課(内線519)